

提案評価採点シート「加点要件」

(別紙2 別添)

No.	項目	評価のポイント	配点	採点
1	コンテンツ有効期限・自動非公開	お知らせ・調達情報・イベント告知など、時限性のあるコンテンツを公開期限付きで管理できる機能。現行は手動での非公開対応のみ。	200	
2	操作ログ・監査証跡	「誰がいつ何を変更・公開・削除したか」をユーザー別に記録・閲覧できる機能。現行のWPリビジョンは版管理にとどまり、操作者の行動履歴として一覧化されていない。	150	
3	専門用語対応の翻訳支援	日英2言語管理における翻訳工数の削減と品質担保を両立する仕組み。単純な機械翻訳ではなく、放射線・疫学・医学分野の専門用語を正確に扱えることが条件。	200	
4	フォームの刷新（UX・セキュリティ）	現行は21フォームをWPプラグインで管理。日英の命名規則が不統一で、公益通報・個人情報問い合わせなど機密性の高いデータがWP DBに保存されている。リニューアルでの抜本的な改善を評価する。	150	
5	積極的なAI活用	セキュリティ対策やリスク対策を講じた上で、AIを活用することがコスト圧縮、スケジュール短縮、品質向上のいずれか又は複数に寄与していること。	200	
6	社内開発体制	一般財団法人日本情報経済社会推進協会のISMS適合性評価制度の認定または、プライバシーマークの認定を受けている場合には加点として評価	100	

1000

採点項目		評価	重みづけ	採点
提案依頼事項				
CMSについて				
現行CMS基本機能要件を満たしているか		加点	該当する	5
パッケージ選定の理由に総合的に正当性が感じられるか		採点	◎	5
選定されたCMSに一定の普及率があり、改修保守できる企業が限定されていないか		採点	◎	5
予め用意されたテンプレート等を利用して誰でも簡単にページの作成を行うことができるか		採点	◎	10
SSOの認証について実現方法が具体的に示されているか		採点	◎	5
ベンダーロックインにならないことが具体的に説明できているか		採点	◎	10
1つのページの修正や作成を完了するために、複数の画面展開を必要としないか		加点	該当する	10
特定のベンダーでないと改修できないような契約や仕様上の縛りがないか		加点	該当する	5
サイト構造について				
現状サイト、目的、ターゲットを踏まえ、整理・統合・廃止の判断が合理的になされているか。		採点	◎	15
第3階層以内に90%以上のページが配置されているか。（主要ページに3クリック以内で到達できるように）		採点	◎	15
現状のサイト構造が抜本的に見直しされていて、横断的なページ間移動が実現されているか。		採点	◎	15
UI/UX方針				
ターゲット ごとに直感的にわかりやすいメニュー構成となっているか		採点	◎	15
求めている情報への動線だけでなく、関連情報のサジェストなどユーザーの興味喚起を促すことができているか		採点	◎	15
RERFの社会的役割（信頼性・中立性・国際性）を理解した提案になっているか		採点	◎	15
デザイン案				
なぜそのレイアウト、配色、フォントなのか、戦略に基づいた論理的な説明（デザイン趣意）がなされている		採点	◎	10
文字サイズやリンクエリアの大きさなどターゲットを考慮したユーザビリティが担保されている。		採点	◎	10
UI/UX・アクセシビリティ方針がデザインに反映されている		採点	◎	10
担当デザイナーのポートフォリオに類似または期待できる実績があるか		採点	◎	5
アクセシビリティ要件				
ターゲットを考慮したアクセシビリティが考慮されている		採点	◎	10
外部基準（JIS規格・WCAG・デジタル庁ガイドブック等）を考慮した方針策定がされている		加点	該当する	5
インフラ設計方針				
提案依頼書に基づいたインフラ設計・費用試算ができています		採点	◎	10
提案しているシステムとのフィット&ギャップが実施されている		採点	◎	5
提案依頼書に記載されているインフラ要件を全て満たしている		加点	該当する	5
プロジェクトに関して				
体制図・メンバー実績				
プロジェクト規模に対して必要十分な職種・人員が確保されている		採点	◎	10
プロジェクトのコミュニケーションメソッドは明確であるか		加点	該当する	5
過去5年間に於いてPMおよび主担当者に類似するホームページリニューアル業務の実績が十分あるか		採点	◎	5
プロジェクトメンバーにバイリンガルである者がいるか		加点	該当する	5
進捗管理手法				
プロジェクト管理ツール等を利用して、RERF側がいつでも状況を把握できる運用になっている。		採点	◎	10
週報・月報のサンプル が具体的で、遅延の兆候を早期に発見できる仕組みになっている		加点	該当する	5
リスク管理手法				
リスクの特定、対処法が明確になっている。		採点	◎	5
リスク発生時のエスカレーションフローが明確になっている		採点	◎	5
変更リスク管理手法				
変更内容が設計書や仕様書に反映されるフローが確立されている		採点	◎	5
スコープ変更が発生した際に工数や影響範囲 を迅速に可視化し、承認を得るまでのプロセスが定義されているか		採点	◎	5
概算スケジュール				
クリティカルパスが明示されている		採点	◎	5
タスクが抜け漏れなくリストアップされている		採点	◎	5
コンテンツ確認や承認など、RERFが担当する作業 とそのデッドラインがスケジュールに含まれている		採点	◎	5
予備期間（バッファ）が適切に配置されている		採点	◎	5
サイト保守体制				
平日8:30から17:00までの問合せ窓口が明示されている		採点	◎	5

合計点	300
-----	-----

採点基準		
◎	5点	採点基準を満たした上で、プラスαの提案がある。または品質が群を抜いている
○	3点	採点基準を十分に満たしている
△	1点	採点基準を一定満たしているが不足がある、または解像度が低い
×	0点	採点基準を満たしていない

加点基準		
○	5点	加点基準を満たしている
×	0点	加点基準を満たしていない